

1. 基本事項

作成日 令和03年06月27日(日)

施策		災害に強い防災体制の推進		期間	H. 30 ~ H. 4	施策担当部課名	総務防災課
第2次総合計画	行政計画分野別名	大項目	200004 安心とやすらぎを感じられるまち(暮らし・環境)	施策の概要 (目的や対象)		自主防災組織の設立や防災訓練の実施を促進し、市民主体の自助、共助の防災体制強化を図るとともに、市や関係機関との連携により、計画的に備蓄食料や資機材を整備し、市民の被害軽減と安全確保を図ることを目的とします。また、市民への災害情報の適切な発信や災害協定の強化に取り組みます。	
		中項目	200001 備えができて、安全・安心なまちづくり				
		小項目	200001 災害に強い防災体制の推進				
重要度及び満足度の状況	防災対策の推進に対する市民の重要度は高く、満足度は低い状況となっている。			施策の推進のための主な取り組み	自主防災組織の設立と育成		
施策を取り巻く社会状況等	近年、全国で大規模な地震や台風被害、水害などの自然災害が発生し、尊い命や財産が失われる大きな被害が発生しており、社会全体で防災や減災へ取り組む重要性が増している。				防災訓練の実施 市民への災害情報の発信 災害協定の締結		

2. 評価指標

区分	指標名(上段) 算出式・説明(下段)	単位	指標値(上段は目標値・下段は実績値)					
			平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
成果指標	災害に対する備えを行っている市民の割合 深谷市民まちづくりアンケート	%	-	41.00	42.00	43.00	44.00	45.00
	避難所等を知っていると答えた市民の割合 深谷市民まちづくりアンケート	%	-	71.00	72.00	73.00	74.00	75.00
	年に1回以上活動(会報や訓練など)している自主防災組織の割合 市内の自治会単位で結成された自主防災組織の活動状況	%	-	46.00	47.00	48.00	49.00	50.00
			-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

3. 一次評価(今後の施策の方向性)

区分	2	1:現状維持 2:拡充 3:縮小
<p><評価コメント></p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害に対する備えを行っている市民の割合と避難所等を知っていると答えた市民の割合は目標値を上回っていることから、引き続き防災講座や広報、ホームページ等により災害への備えについて計画的に周知に取り組む。 ・年に1回以上活動している自主防災組織の割合は、新型コロナウイルス感染症の流行により目標値を大幅に下回る結果となった。今もなお感染症の収束は見通せない状況にあるが、地域の防災力を維持するため対策を講じる必要がある。 		
評価者	総務防災課長 菅原 孝一	

4. 改善・改革プラン(3. 一次評価を受けての具体的な改善策)

区分	具体的な対応策等
<input checked="" type="checkbox"/> 既存事業の拡充 <input type="checkbox"/> 事業の新規立案 <input type="checkbox"/> 事業の廃止・縮小 <input type="checkbox"/> 事務事業の再編 <input type="checkbox"/> その他	・コロナ禍においても、万一災害が発生した場合には、自主防災組織による地域の災害対応が重要となってくる。そのため、自主防災組織と連携を図り、感染症防止対策を徹底した上で、コロナ禍でもできる訓練等を検討、実施する。

5. 二次評価

<p><所属長の見解></p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の防災意識に関する成果指標は目標値を上回っていることから、引き続き周知・啓発に努めるとともに、コロナ禍における災害への備えや避難行動の周知や避難所における感染症対策についても引き続き進めていく。 ・自主防災組織の活動については、自主防災会等交流会と連携し、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じた訓練等に取り組むことで、成果指標の改善を図る。 	
所属長	総務部長 吉岡 浩二